

平成 30 年 5 月 23 日

平成 30 年度 第 1 回渋谷区自立支援協議会「子ども部会報告資料」

渋谷区障害者福祉推進計画

基本理念：「誰もが自分らしく暮らせるまち しびや」

基本目標： 自己決定を支える相談体制をつくります

ライフステージに沿った切れ目のない支援を実現します

お互いを理解し支え合う地域づくりを進めます

各部会共通テーマ：（障害者と家族に寄り添う）切れ目のない支援とネットワーク

1. 子ども部会の役割（案）の確認

- ① ライフステージにおいて変化の多い乳幼児・児童・学齢期における、障害を持つ子どもに対する切れ目のない支援体制の検討
- ② 障害を持つ子どもの保護者や兄弟など家族に対する「解決見通しの立つ」切れ目のない相談支援への検討
- ③ 「障害を持つ子どもの支援はチームで」
教育・保育等・医療保健との連携の中で議論と具体的活動の実施

2. 子ども部会員（案）

自立支援協議会委員より	堀口 智子、木実谷 哲史、坂本 眞理子、三宅 聖子
障害者福祉課	物江、木野（事務局：田才）
保健所等関係機関	中央保健相談所 竹森 子ども発達相談センター 藤枝 指導室特別支援教育係 工藤 保育課入園相談係 田村 教育センター教育相談室 飯塚（*敬称略）

今年度は、乳幼児期～学齢期（小学生くらいまで）の課題検討からはじめ、学齢期（中学生以降）～就労にむけての検討を実施する際は、特別支援（学校）教育コーディネーターや支援学級の先生方を、さらに、近い将来には、障害児者関係の父母の会・親の会等から、そして児童発達および放課後等デイサービス事業所の方々を含めて部会を構成する。

3. 子ども部会の取り組み（案）

- ① 障害を持つ子どもの発達支援に関する情報の提供
- ② 障害を持つ子どもの保護者に対して療育・訓練の場の紹介や一緒に遊ぶ子どもがいない等日々の生活の場での悩みに寄り添うことを通して、地域で親子が豊かにくらすための支援
- ③ 就園・就学先の選択等次のステージへのスムーズな移行
- ④ 発育に応じたきめ細やかな相談支援や援助

4. 子ども部会 平成30年度の計画（案）

日 程	項 目	内容と課題等
5月 事前調整会	<ul style="list-style-type: none"> 部会員の選出 年間の予定（案） 	活動の方向性（案） <ul style="list-style-type: none"> 保育・教育・医療保健との連携について現状と課題 まずは乳幼児期～学齢期（小学生くらいまで）の障害を持つ子どもに focus する 次回にむけて <ul style="list-style-type: none"> 部会員候補者へ説明の上、承諾を得る 第一回自立支援協議会 5月23日の報告内容について
第1回 5月23日	<ul style="list-style-type: none"> PDCA 報告 子ども部会年間活動スケジュール確認 	「切れ目とは何か、生じる原因は何か」 <ul style="list-style-type: none"> 具体的事例の収集開始：切れ目は「いつ・どこで」を把握 6～7月情報収集にむけて
定例会 6月	<ul style="list-style-type: none"> 部会員の顔合わせ 活動内容の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 部会員の連携方法 活動の説明と確認 事例収集に関する書式（案）
定例会 8月初	<ul style="list-style-type: none"> 具体的事例とそのカテゴリー分け 	<ul style="list-style-type: none"> 過去にあった事例や日々感じている「切れ目」 8月29日報告内容の整理
第2回 8月29日	<ul style="list-style-type: none"> PDCA 報告 事例報告 	<ul style="list-style-type: none"> 事例報告からみえる対応策について 対応としての活動案
定例会 10月	<ul style="list-style-type: none"> 切れ目をなくすための対応策 	<ul style="list-style-type: none"> 既存のネットワーク情報整理 いつ・どこが・どのようにつながればよいか等対策
第3回 11月7日	<ul style="list-style-type: none"> PDCA 報告 対策の検討結果報告 	「切れ目解消に向けた実践」 切れ目解消のための働きかけの実践試行案等
定例会 1月	<ul style="list-style-type: none"> 経過と結果 	実践の経過
第4回 2月13日	<ul style="list-style-type: none"> 検討結果報告 	まとめ：働きかけの経過と結果報告 基幹相談センターへの情報提供と来年度にむけての方向性等

5. その他

① しびや区議会だより 4月29日版より

問：障害のある子どもへの切れ目のない相談支援を

区長：基幹相談センターが効果的に機能し安心を支えられるよう検討

② 「しびやネウボウ」および厚労省が2020年度から運用する子どもの健診履歴一元管理（乳幼児健診の標準化から教育委員会の学校での健診結果の引継仕組み、将来的に生活習慣病予防データにまで）の動向を確認しながら障害児福祉の視点に立つ

③ 医療保健、教育との連携体制の構築と強化により、医療的ケアを必要とする障害児とその家族の支援の仕組みづくりを検討